

# 「課題名：CT の形態類似画像検索技術の開発とその臨床応用」について

(広島大学と富士通研究所の共同研究)

## ○ 研究の意義・目的

大学病院では、日々多くの CT や MRI の検査が実施されていますが、これらの画像の検索は画像データに紐付けられた依頼票あるいは画像診断報告書の文字情報により行われており、病変の形状そのものによる検索は出来ないのが現状です。画像の形態的な特徴により検索ができれば、診断ができていない症例の診断の参考になる他、医学生、研修医等の教育にも役立つと考えられます。本研究は、CT や MRI での病変の形態そのものから、類似の画像を検索する技術を開発すること目的としています。

## ○ 研究対象者

平成 18 年 1 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までに、広島大学病院画像診断センターで CT 検査を受けられた患者さんを対象とします。

## ○ 研究方法

1. 本研究は、CT 画像および診療録（カルテ）情報を転記して行います。
2. カルテから転記する内容は身長、体重、性別、病理所見、血液検査（CRP、白血球、KL6、LDH、腫瘍マーカー等）です。  
(個人が特定出来る情報は転記しません)
3. 以下の機関と共同で研究します。(診療録（カルテ）の情報の解析については、**広島大学のみが広島大学の施設内で実施します。**)
  - ・富士通研究所

## ○ 研究期間 平成 29 年 3 月 30 日（委員会承認後）～平成 31 年 3 月 31 日

## ○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

\* 研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療等に不利益が生ずることはありません。

.....

お問い合わせ先

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5257

広島大学病院放射線診療科

粟井 和夫（研究責任者）

檜垣 徹（担当者）